News Release

2022 年 12 月 8 日

「緑の流域治水プロジェクト」における雨庭整備について

当行は、熊本県立大学および熊本県と協働で取り組む「流域治水を核とした復興を起点とする持続社会（通称：緑の流域治水プロジェクト）」において、流域治水技術のひとつである「雨庭」を当行グループ所有の菊陽グラウンドならびに免田支店に整備することとしましたので、お知らせいたします。

今後は本プロジェクトの幹事機関として、当行営業店やグループ企業敷地内における雨庭の整備推進と、県内自治体や教育機関および企業等への啓蒙、普及活動に取り組んでまいります。

記

1.　菊陽グラウンドでの雨庭整備

場所	菊池郡菊陽町津久礼 3190-2
面積	24 ㎡
浸透量	84mm/h
効果	駐車場に降った雨を集水
整備予定時期	2022 年 12 月下旬頃

【写真】菊陽グラウンド雨庭整備予定地

※他、当行免田支店敷地内に熊本県立南稜高校協力のもと雨庭整備に向けて協議中。

２．雨庭について

【写真】熊本県立大学の雨庭

屋根などに降った雨水を下水道に直接放流することなく、一時的に貯留し、地面に浸透させることで流出量を抑制する技術です。治水効果および地下水涵養、景観の保全や郷土植物の保全効果を有します。

2030 年までに 2030 箇所の雨庭を整備することを目標に、産官学民が連携した任意団体「雨庭 2030 by 2030 パートナーシップ」を 2023 年 4 月に設立予定です。地域全体として雨庭整備に取り組むことで、安全で美しい熊本の実現に貢献します。

以　上

《本件に関するお問い合わせ》
肥後銀行　地域振興部
担当：平道・小石
電話 096-326-8609